

2) 第二回ワークショップ

第一回ワークショップの結果を踏まえ、A～C地区を宿泊、宿泊支援施設、住宅、D～F地区を工業、農業、住宅として土地利用を行うものと想定し、その際の土地利用の将来像及びその実現のための具体的なアイデアを抽出するワークショップを行いました。その結果は次表のようであり、以下のように整理されます。

(1) 将来像

将来像としては以下のような意見がありました。

①賑わいのある街

大型MICE施設周辺を中心に、まちのコンセプトがあり、夜景が美しく、人が集まる、にぎやかなまち、そのためのメインストリートの整備

②宿泊と観光のまち

大型MICE施設周辺での宿泊と観光のまち

③住宅地への土地利用

農地から住宅地に転用し、安心して住みやすいインフラの整備、その一環としての仲伊保の旧集落を復興したい

④農振地の縮小と農業ができるまち

道路を整備し土地を高度利用したいが、それでも農業ができるようにA地区にある農地等を集約して行えるまち

⑤自然を生かしたまち

小波津川沿線から河口周辺での自然を活かしたまち

⑥渋滞や混雑しない道づくり

幹線道路以外でも混雑しないようなサイクリングや歩道の整備を進め、停車帯のある道づくり

⑦工業用地の利用

南西石油の動向が不明であり、その跡地利用の転用を期待したい。隣接するE地区に工業用地が欲しい

①賑わいのあるまち

まちのコンセプトがある地域

首里城周辺やアメリカンビレッジ等のようなまちのデザイン性が統一している地域

夜景がステキなまちづくり

光の演出をする地下歩道・海中道路

人が集まる楽しいまち

大型アミューズメント施設

大型 MICE 施設周辺のにぎやかなまち

大人や子供が楽しめる娯楽施設

にぎやかなまちにしたい

北谷等の若者が来るようなまち

県道沿いがにぎやかなまち

商業施設の建設

にぎやかなまち

住宅や農業、コンビニ等

人が集まるまち

ホテルの誘致

人が集まるまちづくり

人が集まるメインストリート

全体的に那覇新都心のような土地利用

②宿泊と観光のまち

A 地区に宿泊施設大型（ホテル）の建設

観光が出来る所

観光船の発着所

③住宅地への土地利用

○住宅への土地利用

住宅地

4F 建てアパートの建築

住宅地にしたい

住宅地から離れた沿道には商業施設がある

住み良い町へ

住宅用地と工業用地をきれいに分けて整備する

仲伊保の土地（旧集落）に、住宅を建てたい

住宅、アパート

住宅地化

○安心できるまち

安心できるまちづくり

D~F 地区に老人施設、保育施設などの福祉施設をつくる

防災に強いまち

スカイラインの統一、高さ制限の撤廃

○住みやすいまち

インフラ整備

道路、水道、下水の整備

便利で住みやすいまち

インフラ整備

④農振地の縮小と農業が出来るまち

○土地の用途変更及び農振地の縮小

道路の整備、整然とした綺麗な宿泊及び支援施設の誘致

農振地域指定解除

市街地エリア高度利用地区にする

建物の数に限度を設定する

計画性のある町

農振地域を見直し

農地利用を望む（一部地域の利用でも可）

○農業ができるまち

農業をしたい

B 地区に農道の整備を

工業農業土地を有効に使いたい

農業をやる会社を設立したい

A 地区にある農地の代替地

⑤自然を活かしたまち

マリントウンを活かす

河口付近で屋形船を利用し交流する

やすらぎがある緑地

小波津川沿いに公園的な空間の設置

屋形船や癒しの湯がある施設

水路・川の整備

川沿い等でカヌー出来る場所

⑥渋滞や混雑しない道づくり

安全で目的に合った道路、区画づくり

各地区に観光バスの停車用のある道路など使用目的に合わせる

幅員が大きい道路

兼久仲伊保線の幅員を大きくする

渋滞のない安全なまちづくり

バイパスと並行した道を増やす

道でも安心して歩ける

MICE 施設から徒歩圏内は、歩道の整備を

バイク・自転車のレンタルショップ

乗り捨てが可能な駐輪場とサイクリング専用道路

道の整備

地区全体の川を横断できる道路

西原バイパスの延長

⑦工業用地の利用

E 地区に工場の事務所を作りたい

現状だと何年後に着工できるか分からない

ホテル用地

南西石油を撤去

ビジネスホテル

南西石油跡地に

海側は工業地区がいい

(2) 具体的な提案

具体的なアイデアとして以下のような提案がありました。

○マリンタウンと国道を結ぶ歩道

大型MICE施設と計画地が国道 329 号与那原バイパスや水路で分離されている、人が渡れるような人道橋のような施設

○式場ホール

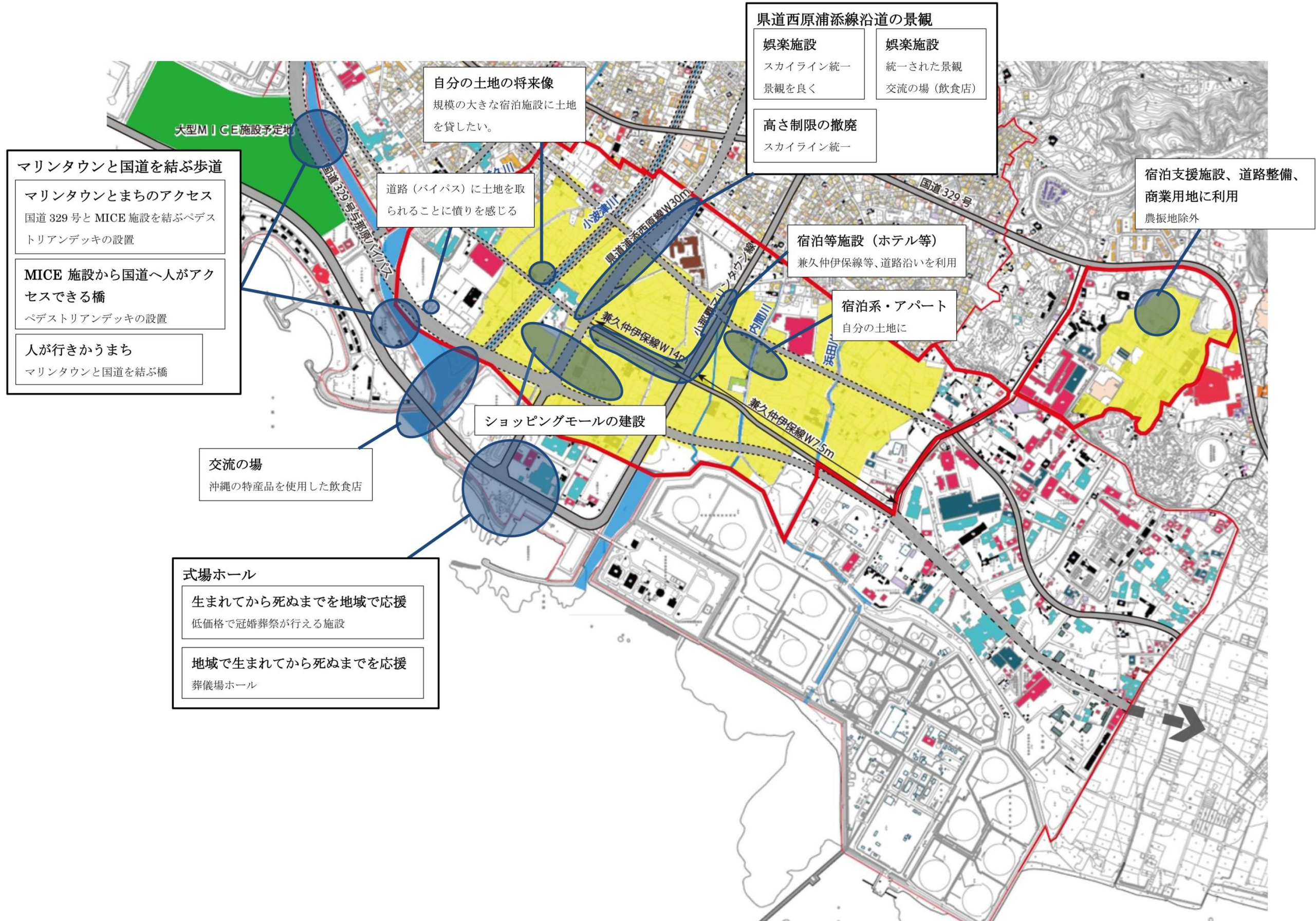
現在西原町には葬祭場がなく、海岸域に設置を要望

○道路沿線、特に主要地方道浦添西原線沿線での整備

既設のマリンタウン沿線や計画道路である主要地方道浦添西原線沿線での娯楽施設、景観への配慮、宿泊、住宅施設の整備

○交流の場の形成

小波津川の下流域での特産品販売の飲食店を拠点とした交流の場



マリントウンと国道を結ぶ歩道
 マリントウンとまちのアクセス
 国道 329 号と MICE 施設を結ぶペデストリアンデッキの設置

MICE 施設から国道へ人がアクセスできる橋
 ペデストリアンデッキの設置

人が行きかうまち
 マリントウンと国道を結ぶ橋

自分の土地の将来像
 規模の大きな宿泊施設に土地を貸したい。

道路 (バイパス) に土地を取られることに憤りを感じる

県道西原浦添線沿道の景観

| | |
|----------------------------------|--------------------------------------|
| 娯楽施設 スカイライン統一 景観を良く | 娯楽施設 統一された景観 交流の場 (飲食店) |
| 高さ制限の撤廃 スカイライン統一 | |

宿泊支援施設、道路整備、商業用地に利用
 農振地除外

宿泊等施設 (ホテル等)
 兼久仲伊保線等、道路沿いを利用

宿泊系・アパート
 自分の土地に

ショッピングモールの建設

交流の場
 沖縄の特産品を使用した飲食店

式場ホール

生まれてから死ぬまでを地域で応援
 低価格で冠婚葬祭が行える施設

地域で生まれてから死ぬまでを応援
 葬儀場ホール